

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）  
2023年11月17日発行SSKS増刊通巻第8879号 風の子便り

SSKS

# 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

2023年 11月号



10月4日  
赤い羽根共同募金  
田町駅にて





# 工房ぷらす



メンバー 廣瀬依生

落ち葉の季節となりましたね。

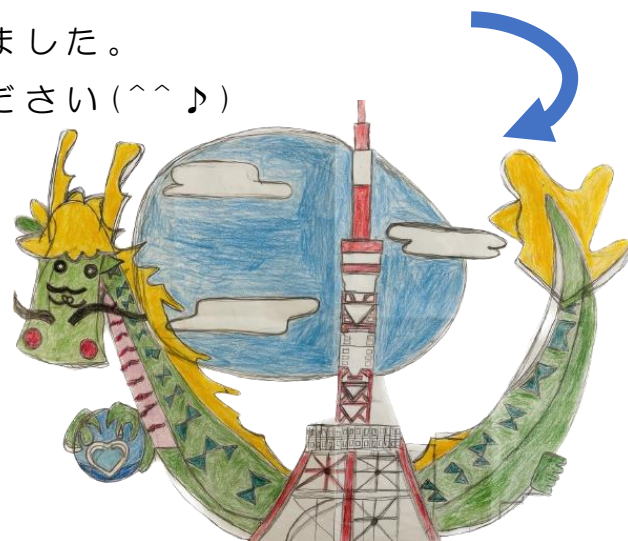
ようやく完成するね!(^^)!



ちぎり絵完成して納品まで完了しました。

下絵（作画）は、メンバー斎藤臣一さんが描いてくれました。  
工房の皆さんと一生懸命作りました。  
お時間あったらぜひお越しください(^^♪)

見に来てくれると  
いいな(^^)!



場所： 郷土歴史館 4階 ギャラリーほか

所在地： 港区白金台4-6-2 ゆかしの杜

日時： 令和6年1月19日（金）～2月14日（水）

休館日： 毎月第3木曜日（祝日等の場合は前日の水曜日）

《テルベ》9月売り上げランキング

手漉きハガキ（絵柄）14枚 売れました。

当月人気商品 3位 でした

## 企画でござる

メンバー 田中 聡

### 10月2日(火)企画会議

風の子便り(会報)10月号の読み合わせを行いました。そして、カレンダーのDM(ダイレクトメール)の文章をメンバーの柳川さんが書くことになり、また区役所や区民センターへの営業をしに行くことになりました。夏季Tシャツ・タオルのときのように皆さんのところへお邪魔しますので、よろしくお願ひします。

### 10月14日(土)企画会議

緊急企画会議として、きょうされんカレンダーの数量限定商品の取り寄せをどうするか？話し合いをしました。その結果、数量限定商品を取り寄せないことになりました。

### 10月21日(土)企画会議

風の子便り(会報)11月号の中間報告と、カレンダーの営業場所や日時、営業に行くメンバーを決め、カレンダーの注文が届いたときの在庫管理や、パソコンの注文入力などについて話し合いをしました。そして早速、10月23日(月)から営業をしに行きます。さらに、11月号の「GOGO川柳」は、メンバーの島田さんが休んでいるので、メンバーの柳川さんが書くことになりました。「柳川さん、すてきな川柳を待っています。」(リーダーより)

## 夕会報告

報告者：小熊健

### 9月30日（土）夕会 概要

司会：柳川 補助職員：木村 書記：小林

#### 「議題」 1. 9月の散歩の感想と10月の散歩について。 2. 区民祭りについて。

- ・ 9月の散歩の感想は、メンバーそれぞれ、海ほたる、ショッピングモール、刀剣美術館にでかけた。みんな満足していたが、ショッピングモールにでかけたメンバーは太田さんの誕生祝いが出来てとても喜んでいました。
- ・ 10月の散歩については、最近、散歩のルールがゆるくなっているのではとの指摘があり、あらためて確認して（片道40分以内、乗車は1台4人、窓を開ける、買物はOK、食事は屋内はダメ、テイクアウトはOK）行うことになった。
- ・ 区民祭りについては、参加者、7日はメンバー13名、職員7名、ボランティア9名、8日は、メンバー13名、職員8名、ボランティア17名。感染対策として マスクの着用、アルコール消毒、お茶はペットボトルで飲む。食事は、銀鮭幕の内弁当と鶏黒酢弁当を頼む、アルコールについては賛否が拮抗したが多数決の結果OKになった。

### 10月14日 夕会 概要

司会：太田 補助職員：石黒 書記：岡本

#### 「議題」 1. 区民祭りの感想と反省点 2. 冬休みについて

- ・ 区民祭りの感想は4年ぶりの参加でコロナの期間中、会えなかったボランティアに会えて旧交を温められとても喜んでいました。こけし班は思っていた以上の売り上げに喜ぶより、ビックリ！していた。反省点は立教大学の学生さん達等の初めて参加してくれたボランティアがやる事がなく困惑していた事だ。次回からは、ミッションを作ったりして、全員が参加出来るようにする必要がある。
- ・ 冬休みについては、1月4日を休みにするかで意見が分かれたが、多数決の結果 カレンダー通り12月28日～1月4日とすることになった。



## ☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2023年10月の出来事 ～

### ◎赤い羽根共同募金

○10月4日、田町駅前にて赤い羽根共同募金活動を行った。コロナ禍では参加が難

しかったが、こういった活動も徐々に出来るようになってきた。「寄付をお願いします！」と街ゆく人に声をかけるのは意外と勇気がいるけれど、だからこそ寄付をしてくれる人がいるとすごく嬉しい。人のやさしさを感じる事が出来る、良い活動であった。



寄付お願いしま～す！

### ◎みなと区民祭り

○10月7日と8日の2日間、みなと区民祭りに参加した。台風やコロナ禍でなかなか参加できずにいたが、今年は5年ぶりに参加が叶った。工房班、カレンダー班、古本班、それぞれ頑張っていたが、意外な売れ行きを見せたのがこけし班だった。外国人観



光客に受けがよかったのか、次から次にこけしが売れていった。こけし班みんなですごく驚き、そしてとても喜んだ区民祭りだった。

こけし大盛況！

## ◎運営委員会(10月11日)

### ○実習所コロナ対応

☆今月に起きたコロナ感染について、改めて確認した。

→実習所のコロナピークは一区切りついたようである。

☆コロナ検査体制を再確認した。

・職員の抗原検査は11月まで継続

・メンバーの全員PCR検査は今後も継続(新しいクリニックに変更)

☆コロナ5類以降の感染予防対策を再確認した。

・コロナ発症者、陽性者の自宅待機期間は7日間を維持

・コロナに似た症状で、陰性判定だった場合でも、症状回復まで通所は制限

・マスク、消毒、パーティション等、日常の感染予防対策の徹底

・実習所内の換気対策を夏用から冬用へシフト(室温20度を維持)

・メンバーの7回目ワクチン接種及びインフルエンザ予防接種の支援



## ◎インフルエンザ予防接種

○10月20日と24日の2日間で、インフルエンザ予防接種を行った。コロナ同様にウイルス感染性の疾病は予防が肝心で、出来るのであればワクチン接種はしたほうがいい。加えて普段の感染予防(手洗い、マスク、うがい等)も意識を緩めず続けていきたい。



**福島さんも無事接種！**

文責 運営委員・小野塚

## 今月号のショットショット

～10月7日（土）・8日（日）区民祭り～

福祉部会

作 柳川 敬事

カレンダーいかがで  
すかー！！



みんなの広場部会



ありがとうございました！



どれでも選んで  
良いですよー





## 風の子会の皆さんと「みなと区民まつり」に参加して

### ウェルカムな学生受け入れに感謝！

立教大学コミュニティ福祉学部 教員 重田史絵

立教大学コミュニティ福祉学部の学生たちと風の子会のイベントに参加するようになったのは、今年の5月に久しぶりに開催された「外に出よう！」からです。それ以前は、コロナ禍の授業の中で、風の子会の一部のメンバーの方にリモートで画面越しに体験談をお話していただいたりしておりました。

今回の「みなと区民まつり」には、2年生と3年生の学生で参加しました。この学生たちはコロナ禍の中で入学しており、これまでボランティアを含め様々な活動制限を受けてきました。そのため、車イスや食事の介助をした経験もなく、障害のある方とお話したこともないという学生がほとんどで、学生たちも不安を持ちながらの参加となりました。しかし、事前に風の子会作製の「ボランティア・ハンドブック」を皆で読んでいたこと、そして、何といてもフレンドリーでウェルカムな笑顔の風の子会の皆さんのおかげで、学生たちからは「ふつうに話せて楽しかった。」「時間が短かった。」といった感想がたくさんありました。参加2回目の学生は、皆さんが名前を覚えてくれていて「〇〇さん！」と迎えてもらい、さらにスムーズに介助もできて、ひと際嬉しかったようです。メンバーの方が店長や責任者となって意思決定している様子も目の当たりにして、職員さんとの関係性についても多くの学びと気づきがあったようです。そして、障害のある人の生活についても、実際にお会いしてお話をする中で、これまで間違った思い込みや偏見を持っていたことにも気付いたという学生もたくさんいました。

今回もたいへん楽しい思いをしながら、良い経験をさせていただきました。また機会があればお誘いください。風の子会の皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



重田先生（左）と小野塚さん（中央）と立教のボランティアの森野さん（右）

## 初めてのみなと区民まつり

ボランティア 小野田和子

兄は長年、参加していたのに私は初めての参加で楽しみ半分、ドキドキ半分。古本、はたして売れるのか？ 近くで港区立の図書館が無料で3冊配っていたのは痛手でしたが、店長判断の値下げもあって東野圭吾や池波正太郎、マンガなど、けっこうさばけました。買って下さったお客さま方に感謝。こちらはもうすっかり古本屋の店員気分を楽しませていただきました。ボランティアで参加されていた立教の学生さんたちとのやりとりも楽しかった。てきぱき動いて、気配りができて、本当に感心しました。

失敗もありました。メンバーの方と出店を見に出掛けたら、その方の大事な補装具がなくなってしまったのです。私はまったく気づかず、職員さんにいわれてはじめて気づく始末。大失態にもかかわらず、メンバーご本人も職員さんたちもやさしく接して下さいて救われました。この一件もあって、よけいに忘れられない区民まつりデビューとなりました。びっくりするほど大規模で国際色も豊かなフェス、またぜひ参加したいと思っています。



## 区民祭り感想

### みんなの広場 古本班(メンバー太田・信高・三木)

久しぶりに区民まつりに参加して、やはり多くの人でにぎわっていました。

自分たちは、みんなの広場で、古本を販売しました。「果たして古本は売れるのか」と危惧しました。というのは、今は電子書籍やオーディブルの時代です。

紙の媒体は需要がないのではないかと思ったからです、ところが、蓋を開けてみると出品した「本が飛ぶように売れたな！」と感じた2日間でした。

メンバー 三木 直人



## みなと区民まつりについて

10月7日(土)、8日(日)の2日間、みなと区民まつりが行われました。風の子会は、新型コロナウイルスや台風の影響で、4年ぶりのみなと区民まつりの参加をすることになりました。今回風の子会は、「手漉きハガキ」を始め「古本」や「こけし」、「カレンダー」を販売しました。沢山のボランティアさんにもご参加していただきました。8日(日)は夕方から、雨が降ってきたので1時間早めに切り上げましたが、売れ行きも上々で、特に「こけし」が思っていた以上の売り上げで、安堵しています。また来年も、みなと区民まつりが行われる際は、風の子会として参加をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします



区民まつり実行委員長  
田中 聡

皆さん本当にありがとうございました。

## 共同募金活動（街頭募金活動報告）

10月4日、水曜日に田町の駅前で共同募金の街頭募金活動を行いました。1時～3時まで僕たちはでかい声を張り上げて共同募金をお願いしました。

2時間くらいの短い時間でしたが、おかげ様で5万5千円というすごい額が集まりました。

僕は言語障害が強いけれどもみなさんは寄付してくださいました。

最後に誠にありがとうございました。

メンバー 太田 稔



## 風の便り

元職員 小林 高史

風の子会に関わる皆様方、お元気におられますか。2年間程の短い期間でしたが、職員としてとても濃厚な経験をさせていただきました。

特に思い出に残っているのは、やはりメンバーの皆様との交流です。今振り返ると、懐かしいですね。日々の運転業務も鮮明に思い出せます。港区の大都会を運転していたことが、その後の仕事やプライベートにも大いに役立ちました。

風の子会を退職後は児童養護施設、障害児者入所施設、JICA 国際協力機構ボランティアを経て現在は里親子支援機関の責任者という立場で働いています。結婚して子供にも恵まれて、公私共に忙しく過ごしております。

対人援助職においては、人間そのものが問われます。そうした意味で無駄な経験はありませんし、皆様から多く学ばせて頂いたことに感謝の気持ちを強く持っております。光陰矢の如しですから、一瞬一瞬を大切にして、これからも多くの人に支えられながら生きていきたいと思えます。



息子さんと仲良くブドウ狩り  
をしている小林さん

### 風の子・なつかしのアルバム

2018年11月ヒューマンプラザまつり



毎年、風の子会のカレンダーやアクセサリー等を販売していました。ただ、日曜日の活動なので、月曜日は代休になっていました。夕会でよく話し合った結果、参加するのは2018年で止めようということになりました。

yuki

## ☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

“ジャンボ”と名のつく宝くじは年に5回行われていて、僕はそれを15年毎回必ず買っているのだけれど、大当たりはまだない。10億当たったら風の子に寄付するので、応援よろしくお願いします。

メンバー 小野塚 航

PCR検査いつになったら終わるのかな  
いつになったらマスク生活なくなるのかな（風の子だけよん）

メンバー 広瀬 依生

こら！朝生君いいの。（僕のお弁当を見て「今日もニンジン入ってるの～」と言ったことに対して注意してくれました。ありがとう！（岡本）

メンバー 福島 基予子

今年も残すところ2か月あまり、世間では年賀状の印刷の予約が始まっています。今は、パソコンとプリンターさえあれば何枚でも自分でできる時代なのに・・・。「なぜ」あるのか、気になるところです。

メンバー 三木 直人

朝晩めっきり冷え込んできましたが皆様体調を崩しておりませんか？  
お互い気をつけましょう。

職員 小林 宏幸

### GO！GO！川柳～第7回～

お弁当を 丼に入れて 食べる 幸せだ

メンバー 柳川 敬事 作

私はこうやって、風の子会のお弁当を食べてます。

次回は島田さんです！



## ☆風の子の部屋☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとしたお話のコーナー～

いおの趣味、今はまっている事、話します

メンバー 廣瀬依生

趣味は、毎週金曜日にマンガを習っています。アイビスペイントXアプリを使って描いています。



このアプリで描いています

いちご



ラインスタンプを作っています。  
オリジナル絵を描きやすい食べ物で私なりのスタンプを作ってみました。



バナナ



見本見ながら描きました。  
クロッキーは、消しゴムを使わないで描くことです。  
なんのキャラクターわかりません。

## 賛助会(寄付)のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(10月12日～11月4日)(順不同)

住田 典意様 岡本 和子様

令和5年度賛助会実績（11月4日現在）73件 3,008,216円

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の連絡先までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

連絡先：特定非営利活動法人 風の子会

TEL:03-6809-4001

メールアドレス:kazenoko@kazenokokai.or.jp

## 所長のため息

10月の風の子は、田町駅での赤い羽根募金活動、区民祭りと外出行事が目白押しでした。コロナで何年も外出行事が出来なかったので、みんなとても楽しんでいました。またボランティアさんとも会えて、メンバー、職員もうれしい限りです。やはり、行事は楽しいですね！これからもどんどん外に出ていきたいと思う10月でした。

外に出るとやはりみんな笑顔！！  
赤い羽根共同募金活動にて



## ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

|       |       |
|-------|-------|
| 太田 稔  | 信高 正義 |
| 小熊 健  | 広瀬 依生 |
| 小野塚 航 | 三木 直人 |
| 島田 龍司 | 柳川 敬事 |
| 田中 聡  | 幸 高史  |

編集人：【高浜生活実習所】生活介護  
〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：[kazenoko@kazenokokai.or.jp](mailto:kazenoko@kazenokokai.or.jp)

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドウーラ祖師谷102



表紙デザイン：小野塚 航

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）  
2023年11月17日発行SSKS増刊通巻第8879号 風の子便り

ギャラリー

風の子

No.24

田舎の風景  
と 鶴



今回僕が描いた作品は「鶴は千年・山は??」です。  
都会生まれ都会育ちの僕が、田舎へのイメージと日本の象徴である  
鶴を描いてみました。  
絵を描いて難しかった所は、鶴の羽を描くのが大変でした。  
次回の作品を皆さんお楽しみに・・・

メンバー 田中 聡